

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

はじめに

- 1 この陳述書は、調停・審判のための資料として提出していただくものです。
- 2 陳述書には、記載した事実を確認することができる資料を必ず添付してください。添付資料については、陳述書末尾のチェックリストを確認してください。陳述書には、相手に関する部分も分かる限り記入してください。
- 3 陳述書（この1頁目を含む。）及び添付資料は、秋田家庭裁判所に、調停申立書と一緒に 令和_____年_____月_____日までに] 提出してください（持参のほか、郵送等により提出することもできます（期限まで必着））。

提出する部数は、陳述書及び添付資料ともに、裁判所用1通ずつ、相手用1通ずつです。コピーして準備してください。

《重要》 提出した陳述書及び添付資料は、相手が見ることになります。

陳述書の記載及び提出に当たっては、相手に知られては困る事項（例：別居避難している場合の住所、勤務先及び子の通学先など）は書かないでください。また、添付資料については、該当する事項（例：源泉徴収票に記載されている相手に知られては困る住所欄及び会社名欄など）を黒塗りして見えないようにコピーを取ったものを提出してください。

なお、ご提出がないなど収入を認定することが困難な場合は、他方当事者の主張を参考にしたり、賃金センサス等を用いたりして収入を認定することがあります。

以 上

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

※ 該当する□にチェックし、空欄に記入してください。

秋田家庭裁判所 令和_____年（家イ）第_____号

陳 述 書

作 成 日 令和_____年_____月_____日

作成者氏名 _____印

1 別居など

夫と妻は、昭和・平成・令和_____年_____月_____日に婚姻し、

昭和・平成・令和_____年_____月_____日から別々に生活しています。

今も同居しています。

2 経歴

(1) 夫の経歴

① 最終学歴 _____（例：高卒、大卒など）

② 資格 _____

③ 主な職歴 _____

(2) 妻の経歴

① 最終学歴 _____（例：高卒、大卒など）

② 資格 _____

③ 主な職歴 _____

3 収入（所得税や社会保険料等を控除する前のもの。手取りではありません。）

(1) 夫の主な収入

① パート 派遣社員 会社員 自営 その他 _____

② 仕事の内容 _____

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

③ 仕事に就いてからの期間 _____

④ 年収 _____ 円（月収 _____ 円）

（添付資料：給与のときは最新の源泉徴収票、自営のときは直近の確定申告書を添付してください。給与明細書は年度途中で就職した場合など源泉徴収票では収入を示すことができないときに限り添付してください。）

⑤ 仕事について特に説明することは次のとおりです。

(2) 妻の主な収入

① パート 派遣社員 会社員 自営 その他 _____

② 仕事の内容 _____

③ 仕事に就いてからの期間 _____

④ 年収 _____ 円（月収 _____ 円）

（添付資料：給与のときは最新の源泉徴収票、自営のときは直近の確定申告書を添付してください。給与明細書は年度途中で就職した場合など源泉徴収票では収入を示すことができないときに限り添付してください。）

⑤ 仕事について特に説明することは次のとおりです。

(3) 無職のとき

（夫妻）は、平成・令和 ____年 ____月 ____日から、 _____ のため、仕事に就いていません。（添付資料：病気を理由とするときは、診断書を添付してください。）

ただし、年金 失業保険 生活保護 _____ により、毎月 _____ 円程度の収入があります。

（添付資料：収入の種類に応じて、年金証明書、失業保険証明書、生活保護受給証明書などを添付してください。

収入がないときは、（非）課税証明書を添付してください。）

(4) 就職予定のとき

（夫妻）は、令和 ____年 ____月 ____日から、仕事に就く予定です。

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

① パート 派遣社員 会社員 自営業 その他_____

② 仕事の内容 _____

③ 年収_____円（月収_____円）

（添付資料：雇用契約書など収入の見込みが分かる資料を添付してください。）

④ 仕事について特に説明することは次のとおりです。

4 生活状況

(1) 夫について

① 夫は次のところに居住しています。

夫婦で生活していた住居 別居して転居した住居

（夫妻の）実家 その他_____

② 夫が同居している夫自身の子供は次のとおりです。

名前_____ 年齢_____歳 学年等_____（例：年長、小1、中2など）

名前_____ 年齢_____歳 学年等_____

名前_____ 年齢_____歳 学年等_____

名前_____ 年齢_____歳 学年等_____

③ 夫が自身の子供以外に同居している者は次のとおりです。

（例：父、母、姉、姉の子など）

(2) 妻について

① 妻は次のところに居住しています。

夫婦で生活していた住居 別居して転居した住居

（夫妻の）実家 その他_____

② 妻が同居している妻自身の子供は次のとおりです。

名前_____ 年齢_____歳 学年等_____（例：年長、小1、中2など）

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

名前 _____ 年齢 _____ 歳 学年等 _____

名前 _____ 年齢 _____ 歳 学年等 _____

名前 _____ 年齢 _____ 歳 学年等 _____

③ 妻が自身の子供以外に同居している者は次のとおりです。

(例：父、母、姉、姉の子など)

(3) 住宅ローンについて (返済しているとき)

(夫妻)は、(夫が居住している住居 妻が居住している住居)の住宅ローンを、次のとおり返済しています。なお、住宅の所有者は夫 妻 夫と妻の共有 それ以外 (_____)です。

添付資料：住宅ローン契約書、住宅ローン返済明細表などを添付してください。

金融機関名 _____

借入日 平成・令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

当初借入額 _____ 円

現在残額 _____ 円

返済方法 毎月 _____ 円、ボーナス月 _____ 円

(4) 私立学校の学費について (子供が通学しているとき)

添付資料：学費が分かる資料を添付してください。

子供の _____ (名前)は、平成・令和 _____ 年 _____ 月から、私立学校の _____ (学校名)に通学し、年間平均 _____ 円の学費を要しており、この学費は (夫妻)が支払っています。

子供の _____ (名前)は、平成・令和 _____ 年 _____ 月から、私立学校の _____ (学校名)に通学し、年間平均 _____ 円の学費を要しており、この学費は (夫妻)が支払っています。

5 婚姻費用の支払状況

(1) (夫妻)が支払ってきた婚姻費用は次のとおりです。

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

・平成・令和____年____月～平成・令和____年____月 毎月_____円

・平成・令和____年____月～平成・令和____年____月 毎月_____円

・平成・令和____年____月____日に_____円

・平成・令和____年____月____日に_____円

(2) (□夫□妻) は、平成・令和____年____月から、婚姻費用を支払っていません。

6 支払を求める婚姻費用

(1) (□夫□妻) が、(□夫□妻) に支払を求める婚姻費用は、平成・令和____年____月から毎月_____円です。

(2) 上記(1)の金額の婚姻費用の支払を求める理由は次のとおりです。

7 支払うことができる婚姻費用

(1) (□夫□妻) は、婚姻費用の算定表に基づいた婚姻費用の額であれば支払う。

(2) (□夫□妻) が(□夫□妻) に支払うことができる婚姻費用は、平成・令和____年____月から毎月_____円です。

(3) 上記(2)の金額以上に婚姻費用を支払うことができない理由は次のとおりです。

8 私(□夫□妻)の主張

_____ 以上

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

※ 提出するものについて、□にチェックし、空欄に記入してください。

添付資料

1 収入に関する資料（該当するものを必ず提出）

(1) 給与収入があるとき

源泉徴収票（手元がないときでも会社から取得して必ず提出してください。年度途中で就職や退職をした場合でも提出してください。）

給与明細書（年度途中で就職した場合など源泉徴収票では収入を示せないときに限る）

(2) 給与以外の収入があるとき

確定申告書（収支内訳書を含む。）

年金証明書 失業保険証明書 生活保護受給証明書

(3) 現在収入がないとき

（非）課税証明書（収入がないことを示すものになります。住民登録のある市町村で取得できます。）

診断書（就労が難しいことを示すもの）

雇用契約書（収入の見込みが分かるもの）

2 住宅ローンに関する資料（返済しているとき）

住宅ローン契約書 住宅ローン返済明細表

その他_____

3 私立学校に関する資料（子供が通学しているときに学費が分かるもの）

4 その他の資料

【最後に】

次の事項について御確認ください。

1 この陳述書及び添付資料の中に相手に知られては困る事項（例：住所や勤務先

※ 提出した陳述書及び添付資料は相手が見ることになります。

など）の記載がないこと、あるいは黒塗りしてコピーをするなどして見えないようにしたこと。

2 個人番号（マイナンバー）がないこと。

以 上